

ワカメの収穫時期に思うこと

12月某日は寒中とも思われないような暖かさ、沖の方も風の良い一日だった。だが、祖母が折りにつけ、よく話してくれたことの一つ「寒中の高風とおなご(女)の高笑いは故障の元」のことわざにぴったりの一日だった。今後の気象が懸念されるところである。岸壁の風陰では、漁師らが日だまりを求めてバンタロー(一斗缶などで作ったストーブ)を囲んで盛んに議論の最中。ワカメの収穫を控え、どうやらワカメについての話のようだった。みんなワカメについて自分の今までの長い経験からユーモアたっぷり得意気に語り合うから話題がなかなか尽きない。

ワカメについて私にも笑い話になるような嘘みたいな経験がある。それは某県立高校の教頭先生との話である。先生の好物の一つに生ワカメがあると言われたので、毎年一番採りを宅配で届けている。先生は、いろんなお店屋さんでいろんな産地のワカメを食べてみるが、大浦産のような味のワカメが見つからない。従って二度とお店屋さんのワカメを買う気になれないので、本当のワカメの味のある大浦物が食べたいとのことである。先生の一番の嗜好的な食べ方は生で食べることで、特に刺身が最高と言われていたの、鮮度が命。よって自分とすれば最高、最良の水揚げした生そのものを宅急便に託した。自分とすれば自信満々たるワカメゆえ、最高の賞賛の辞なるものを期待していた。

早速、連絡があり開口一番、「今届いたんですが、これがワカメですか。腐っているじゃないですか?」と。茶褐色でいつものワカメと色合いが全然違う、よって腐っているのではないかとのこと。電話の向こうは真剣そのもの。無理もない話である。ワカメについての知識もなく、ただ食べているだけでは…。先生とは「万能」と思っていたが、何か裏切られたような気がした。後に先生から「ワカメとは最初から鮮やかな緑色。をしているものだと思っていた」と連絡があった。それからワカメについてつぶさに説明。ワカメは確かに海の草ではあるが、野山の草のように花が咲いて種がなり、その種によって繁殖するのではなく、胞子によって繁殖するので、「海草」ではなく「海藻」と書く旨などをお話し、お互いに大笑いした。ワカメの収穫時期になるとこの日のことを思い出す。

山崎卓三(大浦・?歳)

イラスト



みんなのスペース



とよまね あんちゃん
(わかば幼稚園・6歳)

わたしのゆめ

大きくなったらケーキ屋さんになって、みんなに美味しいイチゴのケーキを作ってあげたい。

投書

どんなことも結構です。どしどしお寄せください。

古里山田の皆さんへ報告

明けましておめでとうござい
ます。本年が山田の皆さま、ふ
る里山田同郷の会の皆さまにと
りまして、良い年になりますよ
うご祈念申し上げます。

さて、私からは岩手県人連合
会ゴルフ大会の様子やその結果
についてご報告します。この大
会は東京やその近郊に暮らす岩
手県出身者の交流を目的に、毎
年10月に開催されています。開
催当初は100人足らずだった
参加者も現在では200人を超
えるまでになりました。

ふる里山田同郷の会ゴルフ同
好会からも毎年参加しており、
昨年10月9日に開催された第9
回大会には会員30人中12人が参
加しました。大会は千葉県野田
市の紫カントリークラブで開か
れ、総勢220人が参加。小雨
の中のスタートとなりました。

過去8回の大会で山田のチー
ムは団体戦で優勝1回、準優勝
1回、3位2回の成績を収めて
いますが、昨年の第9回大会で
は佐藤正七さん(豊間根出身・
60歳)が並み居る強豪を抑えて、



岩手県人連合会ゴルフ同好会の佐々木道義会長(八幡町出身)から優勝カップを受け取る佐藤正七さん(左)

山田のチームとして初めて個人
総合優勝に輝きました。
今年も岩手県人連合会ゴルフ
大会の第10回を記念し、6月11
日(水)に岩手県・雫石カント
リークラブで開催することに決
定しました。山田からも多くの
皆さんが参加し、交流を深めて
いただきたいと思います。

最後になりましたが、町民の皆
さまのご健勝を祈念しますと
もに本年もよろしくお願い致し
ます。

ふる里山田同郷の会幹事
菊地宏夫

戦時体験者の減少に思う

戦時体験者が減少していく中
で、過日12月8日は今から66年
前、真珠湾急襲の米英との開戦
の日だった。ちまたでは悲惨
だったあの戦争を忘れ去り、風
化寸前のような気がしてならな

園児との触れ合い楽しく

師走に入り、楽しみにしてい
た織笠保育園の生活発表会に足
を運んだ。「それそれそれお
祭りだ」の曲で幕が開け、園児
たちが小さなみこしを担いで登
場。続いて笛や太鼓の祭りばや
しに合せて、虎舞や太神樂が
披露され、あどけなく踊る園児

佐藤豊子

大切な山田の海を守ろう

青く美しい山田の海は町民の
宝であり誇りです。きれいな海
からとれるホタテやカキを自信
を持って販売できることも私た
ち漁業者の誇りです。微力でも
海を守るために女性部活動の一
環として天然せっけん「わかし
お」を販売しています。市価よ
り少々高いので、漁業者の中
には断る人もあります。今はい
ろんな洗剤が使われており、水
質の汚染が心配です。山田湾は
水深があるだけに一度汚染され
ると回復が難しいとのこと。汚

齋藤忠雄(船越・82歳)

の姿がとてかわいかった。

余韻残る13日、陸中海岸青少
年の家でシルバークレジットとさ
くら幼稚園との交流会が開かれ、
会場は笑いがたえなかった。
「あの青い空のように」の歌のよ
うに、日々の生活の中で情緒豊
かに成長していく園児たちにも
ろもろを重ね、目がうるんだ。

ひと足早いクリスマス会では、
「あわてんぼうのサンタさん」の
曲をアコーディオンとギターの
演奏に合わせて童心気分で歌っ
た。サンタから園児たちにプレ
ゼントがあり、園児たちから私
たちにクリスマスカードが贈ら
れた。最後にみんなで大きな輪
になり「幸せなら手をたたこう」
を歌うと交流会も最高潮。とて
も楽しいひとときだった。

菊地サカエ(織笠・72歳)

孫増えて
枕買うか繕うか
早くも師走日めぐりをはぐ
大町テイ子(大沢・?歳)

見えねども
大漢和辞典手に取りて
一目見たさにページを開く
菊地孝進(船越・86歳)

うみねこが
餌をもとめて魚市場
朝日輝く美しき朝
大川ヒメ子(大沢・63歳)

◆投稿規定 ▶住所、氏名、年齢、電話番号を明記。ペンネーム、匿名での掲載を希望する方はその旨をさらに付け加えてください▶住所、氏名が記入されていないものは掲載しません▶営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載できません▶投書を添削することがあります。
◆あて先 〒028-1392(住所不要)山田町役場総務課情報管理担当へ。